



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

11月4日/第391回例会

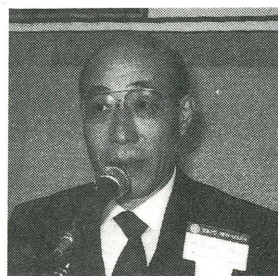
■次年度(95~96年度)理事候補者指名

■卓話 イニシエーション スピーチ 「サウジアラビアで考えたこと」

(株)ケンブリッジ・リサーチ研究所代表取締役 鍋島 晴夫君

●先週報告

10月28日/第390回例会



武富 将氏

■卓話 「ほの明りの見えた日本経済」 日本興業銀行取締役調査部長 武富 将氏

■会長報告

- 東京練馬中央RCの小川綜次氏が認証状伝達式のご案内にお見えになりました。
東京練馬中央RC認証状伝達式
と き: 95年1月24日(火)

式典/11:30~12:50 昼食/13:00~14:00 観劇/14:15~18:00

ところ: 国立劇場 登録料: 20,000円 スポンサークラブ: 東京練馬西RC

*登録のお申込みは12/9までに事務局へお願い致します。

■幹事報告

- 11月定例理事会を次週例会後(13:40~15:00)開催致します。
- 第3回クラブ協議会 皆様のご出席をお願い致します。
11月18日(金)13:40~15:00 テーマ『会員増強を図る』(女性会員入会、退会防止について)

■ロータリー情報委員会(渡邊委員長)

- 第2回クラブセミナー「ロータリーの志すもの-その2」を小冊子に纏めました。是非ご一読下さい。

■慶事披露 ●お誕生日祝/佐藤定宏君(10月31日)

■出席報告

- 会員72名中・出席50名・欠席22名(内出席規定免除者6名)
ビジター(6名・敬称略) 久芳脩輔(米子) 柏谷秀男(東京目黒) 小川綜次(東京練馬中央) 田中洋一(東京日本橋) 小見山了一・矢橋信雄(以上東京南)
ゲスト(1名) 植田和男さん(柴本会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同、敬称略

10月28日 12件 ¥40,000

94-95年度累計 ¥822,753

多額の御寄付を有難うございました。

佐藤定宏/馬齢を重ね満71才になります、よろしく。

後藤信夫・高須康有・田中武・島田昌雄・岩瀬秀郎・宮武保義・渡邊治・荒木昭文/武下さん、親睦旅行の写真有り難うございました。

渡部一元/田中先生、吉岡さんいろいろありがとうございました。

保森 登/「柿喰えば鐘が鳴るなり法隆寺」よい季節となりました。

高橋良士/ニコニコボックスご協力有り難うございました。(一部省略纏めました)

●お知らせ

■他クラブ例会→千代田・京浜・山の手合同IM(11/21)に振替

11/16(水)/東京芝RC、東京日本橋西RC、

東京城西RC、東京港南RC

11/17(木)/東京成城新RC

11/18(金)/東京シティ日本橋RC

11/21(月)/東京日本橋東RC、東京五反田RC

11/22(火)/東京日本橋RC、東京新橋RC、
東京みなとRC

11/24(木)/東京城南RC

RI情報抄録

ロータリー財団の父の言葉を……

「ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるためのものではない。たとえ、大理石に碑銘をきざんだとしてもやがてはくずれてしまうだろう。真鍮を使ったとしても、いつかはよごれてしまうだろう。だが、心の中に碑銘をきざむなら、そして、ロータリー精神と神をおそれ同胞を愛する気持ちを吹き込むならば、われわれがきざんだものは永遠に輝き続け、文明の続く限り、ロータリーを不滅のものとするだろう。 アーチ・クランプ

■新会員からのメッセージ

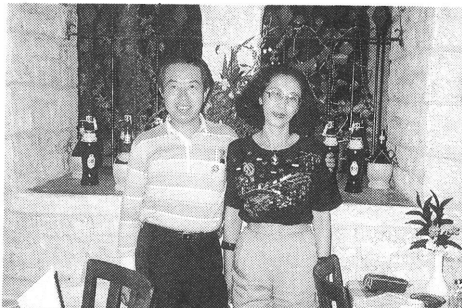
●村川 優



88-89年度公式訪問（左から3人目）

もう老人になりましたので現業からは退いていますが、幸い健康でありますのでロータリーのために出来るだけの努力をしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

●鍋島晴夫



モントリオールのレストランにて

雨の日も風の日も、一日一時間の速足散歩を欠かしたことがありません。

ところで、最近になって、貯蓄のため過ぎが目につくらしく、妻から「65才ぐらいで、貯蓄を使い切るつもりらしいけど、とても無理そうだから、その先の人生設計も書いていた方がいいと思いますよ」といわれております。仕事人間の私にとって難問です。

そんな時に、ロータリークラブと出会えたことは、実に幸せでした。ロータリアンとして、自分の経験を生かしてボランティア活動をするという、手応えのある解答が、見つかりそうだからです。

皆様のご指導を、心からお願いいたします。

■ロータリー財団月間を迎えて

ロータリー財団委員会委員長 入沢 頼二

財団運営の基本は、博愛・慈善・教育・人道的プロジェクトを通じ、世界各国の国民に理解と友情を深め世界平和の増進に寄与しようと言うことにあります。

これらの目的遂行のために財団では、国際親善、奨学金、同額補助金、研究グループ交換（GSE）、3-H補助金、ポリオプラス等の8つのプログラムを実施しております。

これら世界規模のプログラムは財団基金によって運営されております。従いまして、ロータリー活動の根源となります。これらの奉仕活動は、皆様方からのロータリー財団への寄付によって賄われております。

次に寄付の種別を大別説明させていただきます。

1. 一般寄付

- ・ポールハリスフェロー（PHF）：米貨1,000ドルをロータリー財団に寄付した人に与えられる称号です。
- ・ポールハリス準フェロー：最初100ドルを寄付し1,000ドルに達する意思を表明した個人に贈られる称号であり、1,000ドルの満額になったときにポールハリスフェローと認定されます。

2. ベネファクター

ロータリー財団基金への寄付を最終資産計画や遺言状に書きしるしたり米貨1,000ドル以上の無条件寄付をした人は、財団のベネファクターとなります。

お願いばかりで申し訳ございませんが、何卒財団活動をご理解の上で協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（94～95地区財団セミナー参考資料より引用しました。）

●次週予告

■卓話予定 「旧ユーゴスラビアは今」

今時 ミルカ氏

11月11日／第392回例会

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢目（編集担当順）